

2025 年 4 月 22 日
医療 AI プラットフォーム技術研究組合

医療 AI プラットフォーム技術研究組合が研究成果を 社会実装するための事業会社「AIHOBS」を設立

～安全・安心に医療 DX や医療 AI を利活用できるクラウド基盤を提供し
未来型医療の実現をめざす～

【概要】

医療 AI プラットフォーム技術研究組合（所在地：東京都江東区豊洲一丁目 1-1 理事長：八田 泰秀、Healthcare AI Platform Collaborative Innovation Partnership、略称「HAIP」）は、医療機関や介護施設などが医療 DX サービスや医療 AI サービス（以下、医療 DX/AI）を安全なネットワーク環境の元で安心して簡単に利活用できるプラットフォームサービスを提供する事業会社「株式会社 AIHOBS」（読み方：アイホブス、以下「AIHOBS」）を 2025 年 4 月 11 日に設立しました。

AIHOBS は、画像 AI や生成 AI などを用いた様々なソリューションサービスを開発・提供するサービスプロバイダーと医療機関をつなぎ、安全・安心に医療 DX/AI を利活用できる未来型医療の実現をめざします。



【本新設分割について】

HAIP は、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第二期 AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム※から生まれた技術研究組合です。

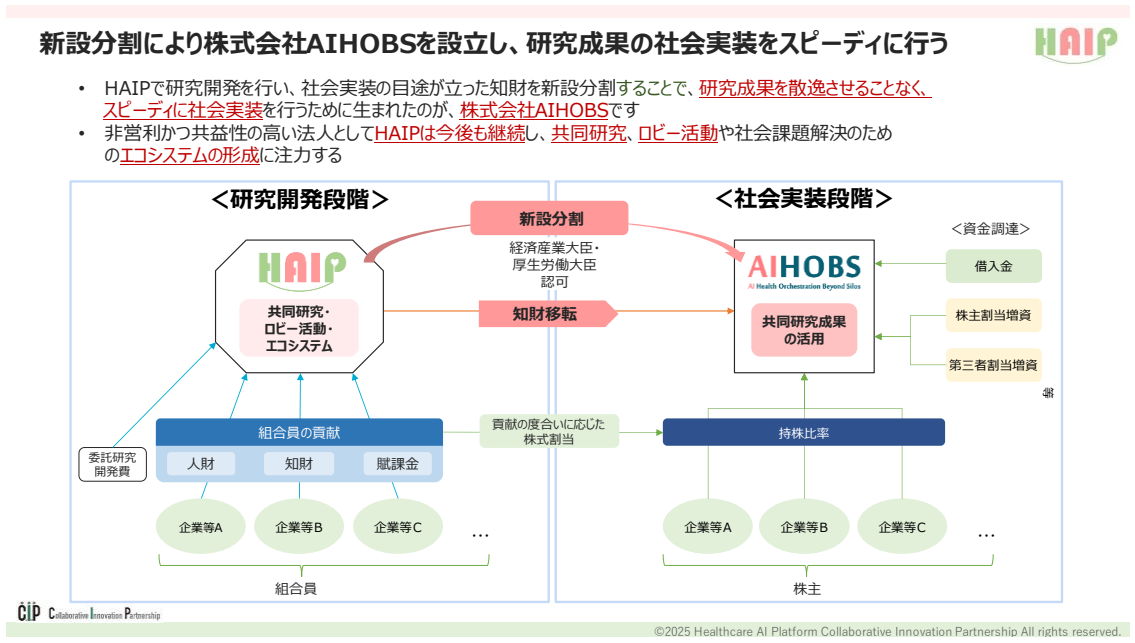
2019 年から、医療 AI プラットフォーム（以下「医療 AIPF」）の社会実装に向けた取り組みをスタートし、2021 年 4 月に医療 AI プラットフォーム技術研究組合（CIP）を設立しました。その後、複数の国のプロジェクトへの参画を通して、医療機関、企業やアカデミアと連携した研究開発を進め、研究知財を HAIP に蓄積してきました。

今般、本 HAIP が蓄積してきた医療 AI サービスやセキュリティに関する知財を活用して、

社会実装を行う目途が立ったため、経済産業大臣及び厚生労働大臣へ新設分割の申請を行い、2025 年 4 月 4 日に両大臣から認可が下りましたので、2025 年 4 月 11 日に株式会社 AIHOBS を設立しました。

HAIP は、引き続き日本医師会 AI ホスピタル推進センター、医療機関、企業、アカデミアや業界団体と連携を取りながら研究開発やロビー活動を進め、研究成果の実社会における活用・普及を目指したエコシステムの構築を進めて参ります。

※：SIP は、内閣府総合科学技術・イノベーション会議が司令塔機能を発揮して、府省の枠や旧来の分野を超えたマネジメントにより、科学技術イノベーション実現のために創設した国家プロジェクトです。



<＊新設分割のイメージ図>

【新会社概要】

会社名	株式会社 AIHOBS
所在地	東京都港区港南 2 丁目 1 6－1 品川イーストワンタワー 7 階
設立日	2025 年 4 月 11 日
事業内容	1. 医療 AI プラットフォーム サービス事業基盤の運営 2. セキュリティソリューションの開発及び販売 前各号に付帯・関連する一切の事業

資本金	600 万円
代表者	代表取締役 八田 泰秀

【本件問い合わせ先】

医療 AI プラットフォーム技術研究組合

- E-mail : admin@haip-cip.org

以上